

様式第4号（第11項関係）

審議会等の名称	令和2年度第1回西脇市スポーツ推進計画策定会議
開催日時	令和2年6月30日（火） 午後7時30分～9時00分
開催場所	西脇市総合市民センター 大研修室
出席委員の氏名又は人数	森田啓之会長、森脇登志子副会長、生田弘之委員、藤原健二委員、小西池みゆき委員、青山剛委員、坂本修三委員、森一男委員、藤浦福己委員、松本京子委員、和田拓也委員、竹内誠委員
欠席委員の氏名又は人数	
出席職員の職・氏名又は人数	教育長 笹倉邦好、教育部長 森脇達也、スポーツ振興室長 西村寿之、スポーツ振興室主査 小林賢也、スポーツ振興室 藤浦綾華
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴人の数	2人
議題又は協議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委嘱状交付 3 教育長あいさつ 4 委員紹介 5 会長・副会長選出 6 諮問 7 審議事項 8 その他 9 閉会
会議の記録（概要）	
発言者	発言内容等
事務局	1 開会
教育長	2 委嘱状交付 委嘱状読み上げ
教育長	3 教育長あいさつ

令和2年度第1回西脇市スポーツ推進計画策定会議の開催にあたりまして、一言ご挨拶させていただきます。

本日は大変ご多用のなか、本会議にご出席賜りまして、誠にありがとうございます。

私たちを取り巻く、生活環境やその状況は刻々と変化しておりますが、今年に関しましては、新型コロナウイルス感染症ということで、新たな時代に突入しているくらい大きな変革が迫っていると思っております。この会議ですが、いま日本の平均寿命が男性81歳、女性87.3歳を超えて、今までではなかった超高齢社会になっています。健康や長寿の関心が非常に高まっています。そうすると運動やスポーツに関心を持たれるのは当然で、生涯にわたって自分自身のライフスタイルに適した、運動の在り方や身体の維持など継続的に実施できる生涯スポーツ社会の実現に向けて、一人ひとりが心豊かで健康で過ごしていく社会の形成を望んでおられると思っております。

平成23年に策定しました「西脇市生涯スポーツ振興基本計画」により、市民誰もが生涯にわたって、目的においたスポーツ活動を楽しむことができる、その基盤作りの実現を目指して、本日までの進めてまいりました。

しかしながら、社会生活においては、さらなる利便性の向上や情報化の発展により、便利で快適な生活ができるようになりました。しかし、その反面、運動不足に陥りやすくなっています。フレイルである方々、病気、健康、認知、精神的な機能の老化を防ぐことに関心を高められていると思います。そうしたところからも、従来のスポーツの振興に関して、施策や取組では対応できない場合が出てきております。

本市における目指すべき生涯スポーツの方向性や、具体的な方向を示した、第2期の西脇市スポーツ推進計画を策定したいと考えております。

計画の策定にあたり、皆様の幅広いご経験や、ご見識をもって、審議等していただきますようお願い申し上げます。はじめの挨拶とさせていただきます。

事務局	4 委員紹介 (名簿順に自己紹介)
事務局	5 会長・副会長選出 (西脇市スポーツ推進計画策定会議条例 第5条第1項の規定により選出)
教育長 会長	6 諮問 諮問の読み上げ
会長	7 審議事項 (1)西脇市スポーツ推進計画策定について (資料②)
会長	西脇市スポーツ推進計画について、事務局から説明をいただきます。 (事務局から説明)
会長	質問等ありましたら遠慮なく出していただければと思います。
会長	ご質問が無いようですので、進めさせていただきます。審議を行っていただく前にお願いがあります。 多くの市町でこのような計画が作られています。その際、計画づくりが目的ではなく、あくまでも5年間で「このようなことをしたい」というイメージを膨らませ、そして実現させることが大切です。計画を作りながら、具体的な見通しを立てていただきますよう、よろしくお願いたします。 それでは、前計画の評価・総括を事務局にさせていただきました。事務局より説明させていただきます。 (事務局から説明)
事務局	資料③をご覧ください。 自己評価になりますが、1から3また未実施の場合は0と評価させていただきました。時間の都合上、一つひとつ、皆様に説明できませんので各分野において

<p>会長</p>	<p>、疑問やこれまで経験されたことをお伺いしながら、次の5年間の計画の糧にしようと考えておりますので、ぜひ皆様のご意見がいただければと思っています。いかがでしょうか。</p> <p>資料③と前計画の冊子を見比べながら、それぞれ気になっているところや評価について1人1つ意見を出していただければと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>バレーボールクラブを20数年前に立ち上げて活動をしています。当時、西脇市のバレーボールのチームは5チームありましたが、現在では2チームに減っています。子どもたちには、礼儀や親への感謝の気持ちなどを指導しています。西脇市の子どもたちは、どのくらいスポーツをしているかが課題であると感じます。自分の身につくもの、将来役に立つことをわかってもらうために頑張っています。いろいろな体験ができるように教室を実施していますが、親の協力が少ないこともあるので、子どもたちのために、皆さまと計画していきたいと思っています。</p>
<p>委員</p>	<p>各世代間の交流ができればといつも考えています。ある団体で小学生から青年、壮年、老年の方々が集まり、グラウンド・ゴルフ大会を開催したときは、大変好評でしたが、1回で終わってしまいました。各世代の交流や、また、体育協会間の交流もあまりないので交流できる場があればと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>委員へ質問をさせていただきます。</p> <p>障害者の子どもがバレーボールチームに入団したいと言われれば、どのように対応されますか。</p>
<p>委員</p>	<p>他のバレーボールチームでは、聴覚障害者のために手話を覚えているチームがあります。お話しを聞いてお断りすることはありません。</p>
<p>委員</p>	<p>ありがとうございました。なぜこのようなことをお聞きしたかという、障害者スポーツ指導員として、</p>

	<p>水泳と陸上を教えています。私自身も障害を持ちながら陸上を続けています。西脇市では障害を持っている小学生が一般の方とスポーツをすることは、まずありません。また受け入れてくれる団体もありません。現在、水泳を教えています。すべての方が知的障害、身体障害などを持たれています。子ども同士は仲良くなるけれど、どうしても親御様が偏見を持っていることが残念です。このような理由で、皆様方の受け入れ態勢を知りたかったのでお聞きしました。</p> <p>障害者の子どもたちにも、頑張った分だけ記録が伸びることを知ってもらい、また、団体の方には、障害者を受け入れていただき、健常者と障害者が分け隔てなくスポーツができる西脇市になってほしいと思っています。</p>
委員	<p>西脇市身体障害者福祉協会としては、兵庫県のじぎくスポーツ大会に参加しています。西脇市において、一人でも多くの方が競技をし、そして兵庫県のスポーツ大会に参加していただければと思います。</p> <p>これからは、多くの若い人たちにも参加していただきたいと考えております。</p>
委員	<p>先ほど言われていました、兵庫県のじぎく大会の障害者スポーツ大会に、西脇市から参加される方で一番若い方は、50歳手前の方です。10から20歳代の方に出会ったことはありません。若い方々に参加していただけるようにしたいと思います。</p>
委員	<p>資料③を見せていただき、中項目「3子どもの体育・スポーツ活動の推進」、小項目「(1)子どものスポーツ活動の充実」、主な取り組みが「既存の地域スポーツ活動とスポーツクラブ21との連携」の評価が1ですが、どうしてこのような評価をされたのかお聞きしたいです。</p>
事務局	<p>市内には8つのスポーツクラブがありますが、地域によっては、スポーツクラブ21が行うスポーツ活動に地域の方が参加されるクラブもあれば、クラブに加入</p>

	<p>されている人だけが活動しているクラブもあります。</p> <p>黒田庄町であれば、まちづくり委員会の中に黒田庄スポーツ振興会があり、ソフトボールやバレーボール大会をされています。このようにスポーツを推進する団体が多数ありますが、連携をしているわけではありません。</p> <p>また、西脇地区であれば、スポーツができる団体を探されているので、スポーツクラブ21のグランドゴルフの加入率が高いです。このように、地域ごとに格差があるので今回は1と評価をしました。</p>
委員	<p>では、いずれ2・3を目指されるということでしょうか。</p>
事務局	<p>そうです。スポーツクラブ21は、ヨーロッパのスポーツクラブを目指し創設され活動してきました。兵庫県の中でも活動が盛んな地域と、そうではない地域があります。それらは、市町の成り立ちが関係しているので、西脇市に合ったスポーツクラブを考えて、計画の中に入れ込んでいけたらと思っています。</p>
委員	<p>次のページの中項目「4 スポーツ指導者の育成・確保・活用の推進」、小項目「(2)地域のスポーツ指導者の育成・資質向上」の中にある3つの取組すべてが評価1になっています。県の講習会への参加の通達があると思いますが、あまり行かれていないということでしょうか。</p>
事務局	<p>地域スポーツの大半を占めている、スポーツクラブ21では、クラブ内で指導者を育成されているので、なかなか講習会に参加していただけていないのが現状です。</p> <p>スポーツ少年団に加入されている指導者は、県の講習会に参加し、知識を得ていただいておりますが、スポーツクラブ21からもそのような指導者ができればと思います。評価1を付けております。</p>
委員	<p>現在、スポーツクラブ21は、兵庫県から1300万円を</p>

	<p>いただき、小学校区で設立されました。初めは会員も多く、各協会から指導に来ていただきましたが、現在は、指導者不足に陥っています。また保護者は子どもを送迎するだけで、競技に参加いただけない状況なので、加入者は小学生か高齢者に偏っています。</p> <p>そのため、芳田地区では、年一回、大人と子どもがスポーツで交流できる「ふれあいフェスティバル」というグラウンド・ゴルフ大会を開催しています。</p> <p>私自身は、5年前に手足の力が弱くなり、スポーツジムに通っています。座ったまま動くことができるスポーツジムが地域に一つ欲しいです。</p> <p>スポーツクラブ21もお金が無くなってきています。クラブの活動自体も統一されていません。3年前からスポーツクラブにしわきとして動き出していますが、スポンサーもありません。この状態でどのように活動していくかが課題であると思います。</p>
委員	<p>30年間西脇市で住んでいましたが、「西脇市スポーツ振興基本計画」の冊子を見る機会がなかったので、もったいないと思いました。</p> <p>老人クラブ連合会としては、600人規模で年に2回グラウンド・ゴルフ大会を、900人規模で年1回運動会を開催しており、クラブの会員は4500人います。全員参加の難しさを日々痛切に感じています。</p>
委員	<p>小学校に務めておりますが、学校の中でのスポーツには、体育の授業や学校行事があります。これらは、この10年で変化はないように思います。しかし、ここ最近、学校の外に出た後の子どもたちは、スマホやタブレット、ゲームに力を入れているのではないかと感じています。ゲームよりも魅力を味わせるものを与えないといけないと思います。</p> <p>スポーツをする子どもの中には競技スポーツ、勝つためのスポーツをしている場合が多いので、それだけが魅力ではないことを広げていきたいです。</p>
委員	<p>現在、中学校に務めています。子どもたちは、スポーツをする子としない子の二極化が大きくなっている</p>

	<p>ように思います。そこには親の考え方が入っているようで、子どもも好きなスポーツを選ぶので、いろいろなところの人数が少なくなっています。</p> <p>また、中学校の部活動は、児童生徒数の減少に伴い他校との合同チームになっています。</p> <p>同時に、子ども会がある町とない町があり、子ども会でもスポーツを行っていた町が、しなくなっているのも大きな問題だと思います。</p> <p>さらには、指導者の高齢化も進んでいます。働いている人が指導に来られない状態が続いています。</p> <p>高校の先生から「体育系よりも文科系に入る子どもが圧倒的に多くなっている」と聞き、どうやってスポーツに目を向けさせるのか課題になってきます。</p> <p>西脇市内に目を向けると、ウォーキングやランニングをされている方は多いので、スポーツが衰退しているわけではないと思います。</p> <p>個人的には、よさこいチームの代表をしています。そこでは、幼稚園児から50歳代までの人が年齢、技術関係なくよさこいを楽しんでいます。幼稚園児だった子が現在、指導者になっていますが、指導者をチームの中で育てていく仕組みを作ることができればと思います。</p>
委員	<p>スポーツ推進委員会では、市民ハイキング、ウォーキング、ポールウォーキングを実施していますが、参加される方が決まっているので、市民の方に活動を知っていただきたいと、委員同士で話し合っています。</p> <p>個人的には、卓球をしています。西脇市は毎週金曜日に総合市民センターで卓球の無料開放デーをされています。はじめは人数も少なかったですが、徐々に増えてきています。また日本臓器製薬株式会社から卓球台を寄付していただき、公民館で町民の方と卓球をしています。これからも声かけをして卓球を広めていきたいと思っています。</p>
委員	<p>このような会合に出席させていただきますと、それぞれの分野で皆様が活動をされていることがわかり、頑張られている面と課題を教えていただき、私にとっ</p>

<p>会長</p>	<p>でも大きな収穫になりました。</p> <p>私たちスポーツ推進委員もいろんな取組をしていますが、なかなか盛り上がっていかない感覚を持っています。また、今年度は新型コロナウイルスの影響で、活動を縮小や、辞めざるを得ない状況なので、毎月の定例会では、今私たちに何ができるのだろう、市にとって何が大切なのだろうということ話し合う予定です。</p> <p>皆様の意見を聞いて、「つながる」「つなぐ」ということが大きな課題でもあると感じました。子どもから高齢者まで、また同じ世代でもやっているスポーツ種目が違う方同士、お互い支えていくなど、スポーツを通してまちづくりをやっていくことが大切であると思いました。</p> <p>また庁舎が新しくなるので、いろんな方がニュースポーツを新庁舎で交流しながら楽しめないかと考えています。皆様からの意見を聞きながら、庁舎からつながっていく「スポーツ」「健康」「仲間」が出来上がっていけばと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>いろいろな会議に出てきましたが、これほど前向きな意見が出ることは珍しいです。事務局から資料が事前に配布され、目を通していただいたからだと思います。</p> <p>キーワードとして子どもの減少や指導者の高齢化といった「今までのやり方」や「既存の枠組み・組織」では対応できない事態が起こっています。「スポーツとはこうあるべきだ」という考えをリセットしたり、見直す作業をしないと変わらないと思います。今回時間があまりないので事務局が案を出されると思いますが、遠慮なく「こうした方がよい」など意見を言っただけであればと思います。</p> <p>それでは、事務局より策定スケジュールについて説明していただきます。</p>
	<p>事務局</p>

感染症拡大防止の関係で大変短くなっております。本日第1回目を行い、第2回目は9月初旬に行う予定となっております。皆様方から頂戴しました、ご意見を盛り込んだ計画の骨子や、案を第2回目の会議で提示させていただく予定です。会長から、西脇市に合った西脇市独自のものを計画に盛り込んでいくことで、皆様が計画を自分のものにできるのではないかと助言をいただいております。できるだけそのようなものにしていきたいと思っています。11月に第3回目を計画しております。こちらの会議では、その後12月にパブリックコメントが控えております。これは、ホームページで市民に広く案を開示し、計画の案に対して、広く意見をいただく機会でございます。そして1月に諮問に対する答申をいただくという形で考えています。その後、教育委員会や議会への報告を行い、今年度中に計画の策定をするという、スケジュールとなります。もちろん本策定会議等で、皆様のご意見を頂戴したいと考えておりますが、期間が短いので机上に置いております、「西脇市のスポーツ振興について」という疑問点やご自由に意見が書ける用紙を用意させていただきました。委員会がない間に、思っていることや案を事務局にお知らせいただきましたら、ありがたいです。事務局でも骨子等の作成を進めていきますので、7月12日までにご意見を頂戴し、次の会議に反映させたいと考えております。

会長

ありがとうございました。先ほど議題にありました通り、本日お話しいただいたことにプラスアルファし、もう一度、日頃生活する中で、考えられていることとすり合わせながら、負担のないところで意見を出していただけたらと思います。

前計画は、正直なところ20から30万人都市に対応するかのように、すべてのことを網羅しているように思いました。逆に言えば、すべてを網羅しているからこそ、どこに重点をおいているか、見えづらい計画で、結果、総括的でなかなか進まなかった部分があるように感じます。今回は5年間なので、西脇市の動きは予想できると思うので、どこから取り掛かるかなど、大

<p>委員</p> <p>会長</p> <p>部長</p>	<p>局的にご意見をいただけたらと思いますのでよろしく お願いします。その他、委員からご意見がありましたら お願いいたします。</p> <p>身体障害者の「害」の表記について、以前話題にな ったことがあります。「ひらがな」あるいは「碍」を 使う方がよいのではないのでしょうか。害という字を大 変嫌がる方がおられることを考慮されたほうがよいと 思います。</p> <p>いろんな立場もありますので、相談して決めていた だくようお願いします。それでは、進行を事務局に戻 します。</p> <p>9 閉会 閉会あいさつ</p>
<p>問合せ先</p>	<p>西脇市教育委員会生涯学習課スポーツ振興室</p>